

茅ヶ崎高校 人権研修会報告

- 1 日 時 平成30年12月13日(木) 3、4校時
- 2 対 象 全校生徒
- 3 講演者 NPO法人ReBit(リビット~LGBTもありのままでもオトナになれる社会へ~)より講師2名
- 4 演 題 多様な性ってなんだろう? ~互いの違いを受け入れ合える社会を目指して~
- 5 講演の概要 多様な性についての正しい知識を得ることにより、互いの違いを受け入れられる社会を目指すと共に、教育現場で今日からできることをみんなで考える。

[感想より]

(1年生)

- ・自分も勇気をもらいました。ありがとうございます。親はそのような事に対して差別があるので悲しいという話することが難しいです。どうしたらいいでしょうか。
- ・自分はずごく仲の良い友達がいる、話して楽しく、一緒にいて楽しいと思える人がいます。その人のことを好きだけれど、“友達として”なのか“恋愛として”なのか正直よくわかりません。その事が少しモヤモヤしてたし、恋愛としてだったらどうしようと少し不安だったけれど、話を聞いてこの感情がどちらだったとしても良いんだと少し安心しました。
- ・学校では学べないような、変わって当たり前ということを楽しく話すだけではなく、ちゃんと記憶に残るような学びになる話で聴けて良かったと思ったり、自分も結構変わっている人間だけどそれでいいんだと思ったり。
- ・偏見を持った人は世界のどっかに必ずいる。長年の課題だと思うのでしっかり考えていくべきだと思ったり。
- ・自分にも周りの空気のために色々とおさえていることもあったので、今日の授業で勇気をもらえました。
- ・私は中学の頃からこういった事に少し興味があり、実際今日ご本人から話が聞いてよかったです。
- ・どうして人の「好き」とか「個性」を嫌な目でみたり悪口とか言ったりするんだろう。自分は自分でいいと思うし、周りもその人のことに関わりはないんだから素直に受け止めてあげればいいのになと思ったり。平和な社会、差別の無い世の中になれば皆楽に生きられるのにと感じました。
- ・自分もなやみを持っていたりするので、それを相手に伝えるのは難しいと思ったり。もし相手が自分に打ち明けたらしっかり受け止めるべきだと分かった。
- ・学校生活を人に合わせて苦しんでいたことを聞いて悲しくなった。偏見のない社会を作っていきたい。
- ・自分ひとりが知っているだけで何人も救えることができそうなので今日の授業を聞いてよかったです。
- ・トランスジェンダーの人は、恋や人間関係で悩んで、新しい学校に入り、自分を受け入れてくれる人に会えたり、男の人と付き合っ「なんか違うな」と学んだり、一般の人とは違うからこそ、いろんな出会いがあったり、どん底も経験できて僕たちとは何倍も深い人生だと思ったり。
- ・ネットで調べたときにも、いくら進んでいる日本でも他の国と比べ、視点を変えるととても狭い国だと思ったり。誰でも生きやすい国ができるといいと思ったり。
- ・13人に1人トランスジェンダーまたはXジェンダーがいることに少し驚いてしまいました。この驚きは偏見にあたるとおもいます。私はもうこれからは驚かないようにしたいと思ったり。これを私だけではなく、全ての人やれば差別など消えていくのかなと思ったり。
- ・若いときからこういった知識をもつことができるのはとてもいいなと思ったり。私は身内にLGBTの人がいるため、偏見はないですが、これからの日本がもっと生きていきやすくなるといいと思ったり。
- ・周りから定義づけられていること以上に自分の感性を信じてみようと思ったり。
- ・2人がとても楽しそうに話してくれて少し難しい話かなと思ったりけれどわかりやすくてとてもよかったです。そんな方に会ったら自分も自分なりの接し方などをできるかなと思ったり。日本が少しでも変わってくれるといいですね!
- ・誰もが気楽に生活できる環境作りを心かけようと思ったり。みんな違ってみんないい!

・インクルーシブとはまた違う人たちがいてそれぞれ深刻な悩みがあることが分かった。

・言葉の重さがわかった。生きていればわかりあえる人に会えると思った。

(2年生)

・スラックスとか周りの目が気になって…というのはすごく共感できた。生きていく上で、今学べてよかった。

・一番に家族に受け入れてもらうことだと思うので、お二方はそれを乗り越えられてすごいなと思いました。家族の優しさも感じられました。未知の世界でしたのでとても貴重な体験になりました。

・当たり前のように男女で分けているけれど、それが苦痛になる人もいるんだと改めて感じた。

・「みんな違ってみんな良い」を改めて感じました。いつか活動に参加できたらなと思っています。

・私は、この授業の何日か前、友達の女の子から、私のことが好きだと言われて、私もその子の事が好きだけど、そういう好きではないし…というところで正直悩んでいたのもとてもタイムリーな話だったので驚いた。

・周りとは違うことはとても怖いことだと私は感じていて、周りに合わせる方が楽だと選択をしていることが多いです。ですが今回の話を聞いて、ReBit メンバーの人たちは、周りとの違いをしっかりと受け止めて前に進んでいることを感じました。

・言葉の意味を知っているだけでは意味がなく、自分がどう受け止めて、認め合うかが大切なんだと思いました。

・皆さんがこのように私たちにお話をしてくれるおかげで、私たちももっと知って、よりよい共生社会を目指そうと思えるんだと思います。

・これからの時代、広い視野で他者を見られる、そんな世の中になっていけばいいなと私は思いました。

・ReBit のメンバーがしっかりと自分を持っていて、自分に自信がなかったけどこれからは自分らしく生きていこうと勇気をもらえた！この活動をされてたくさんの人が元気や勇気をもらっていると思います。

・人間、本能的に自分と違う、異質な者を差別するが、お互いに理解し合うことが大切だと思った。

・講演前は少し偏見があったけれど、話を聞いてから素敵なものだと見直しました。

・外国と比べると日本は人と違うという意識や差別があると思います。無くさないといけないと思った。

・この授業で絶対偏見が減ったとおもう。

(3年生)

・寒さとかではなく鳥肌が立った時がありました。みんなそのままでよいという言葉に涙が出そうになりました。

・聞いたことはあったけど詳しく知らなかったから、初めてこんなしっかりした話を聞いた。人との違いはたくさんあるけど気にすることはないと思った。

・私の先輩も LGBT でバイセクシャルでした。今の時代そういう人は別に珍しくないし「あ、そうなんですか」と言えたり、自分がバイセクシャルであることを私に言ってくれたことがとても嬉しかった。

・私も性について悩んでいた時があったので本人たちがどう思っているのかなどわからないことが多かったのですがすごく興味深かった。将来養護教諭になりたいと思っているので性の事で悩んでいる子にもきちんと対応してあげられるようこれから様々な性を学びたい。

・そういう人に出会ったことがないから自分が受け入れられるかわからない。

・普通の人や誰一人いなくて皆で認め合えることが LGBT の人の支えになれることが理解できました。トイレでえっ？と思うこともあるけれどその人たちも勇気を出しているんだなとわかった。

・自分の悩みを打ち明けられる勇気があってすごいなと思いました。考えも心も人それぞれで目に見えない辛さとかもその人自身にしかわからないことがたくさんあるなと思いました。これから先悩んでいる人がいれば目に見える距離だけでなく心から近づいていきたい。

・シスジェダーの人に LGBT の理解が広まっていないことも知っているの、高校等でこのような講演をして理解が広まるといいなと思います。

・今まで出席した講演会の中で一番私の考えを変えてくれた。そして私は極端な女であることに気付いた。人の数だけ性格がある。性別考え中。がとってもカッコいい言葉だと思う！最高！素敵な2人に出会えてよかったと心底思います。やりたいことをやって自分自身を大切にできる人は輝いていますね。